

論点に関する労災補償状況

- 1 具体的出来事ごとの支給決定件数（複数の出来事を重複して計上）
- 2 具体的出来事ごとの決定件数（主な出来事を計上）

1 具体的出来事ごとの支給決定件数

表 2-3 出来事(新基準*) (平成 24~30 年度、精神障害、男女)

	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		合計	
	N	(%)														
事案数	470		436		497		472		498		506		465		3344	
(年度別%)	(14.1)		(13.0)		(14.9)		(14.1)		(14.9)		(15.1)		(13.9)		(100)	
特別な出来事の評価																
心理的負荷が極度のもの	49	(10.4)	55	(12.6)	24	(4.8)	36	(7.6)	28	(5.6)	28	(5.5)	26	(5.6)	246	(7.4)
極度の長時間労働	43	(9.1)	28	(6.4)	53	(10.7)	53	(11.2)	46	(9.2)	39	(7.7)	32	(6.9)	294	(8.8)
恒常的な長時間	125	(26.6)	99	(22.7)	133	(26.8)	128	(27.1)	117	(23.5)	134	(26.5)	123	(26.5)	859	(25.7)
具体的な出来事																
1. (重度) 病気やケガをした	44	(9.4)	50	(11.5)	59	(11.9)	47	(10.0)	65	(13.1)	56	(11.1)	58	(12.5)	379	(11.3)
2. 駭慄な事故や災害の体験、目撃をした	64	(13.6)	60	(13.8)	85	(17.1)	60	(12.7)	73	(14.7)	80	(15.8)	76	(16.3)	498	(14.9)
3. 業務に関連し、重大な人身事故、重大事故を起こした	4	(0.9)	5	(1.1)	3	(0.6)	3	(0.6)	3	(0.6)	12	(2.4)	5	(1.1)	35	(1.0)
4. 会社の経営に影響するなどの重大な仕事上のミスをした	17	(3.6)	17	(3.9)	22	(4.4)	27	(5.7)	24	(4.8)	21	(4.2)	18	(3.9)	146	(4.4)
5. 会社で起きた事故、事件について、責任を問われた	11	(2.3)	9	(2.1)	16	(3.2)	12	(2.5)	14	(2.8)	7	(1.4)	7	(1.5)	76	(2.3)
6. 自分の関係する仕事で多額の損失等が生じた	3	(0.6)	3	(0.7)	6	(1.2)	2	(0.4)	2	(0.4)	1	(0.2)	6	(1.3)	23	(0.7)
7. 業務に関連し、違法行為を強要された	2	(0.4)	5	(1.1)	3	(0.6)	11	(2.3)	11	(2.2)	11	(2.2)	6	(1.3)	49	(1.5)
8. 達成困難なノルマが課された	16	(3.4)	12	(2.8)	17	(3.4)	19	(4.0)	18	(3.6)	21	(4.2)	20	(4.3)	123	(3.7)
9. ノルマが達成できなかつた	12	(2.6)	8	(1.8)	11	(2.2)	17	(3.6)	10	(2.0)	8	(1.6)	7	(1.5)	73	(2.2)
10. 新規事業の担当になった、会社の建て直しの担当になった	8	(1.7)	4	(0.9)	5	(1.0)	3	(0.6)	12	(2.4)	6	(1.2)	4	(0.9)	42	(1.3)
11. 顧客や取引先から無理な注文を受けた	7	(1.5)	6	(1.4)	4	(0.8)	8	(1.7)	7	(1.4)	8	(1.6)	3	(0.6)	43	(1.3)
12. 顧客や取引先からクレームを受けた	27	(5.7)	11	(2.5)	37	(7.4)	26	(5.5)	23	(4.6)	18	(3.6)	16	(3.4)	158	(4.7)
13. 大きな説明会や公式の場での発表を強いられた	0	(0.0)	1	(0.2)	0	(0.0)	4	(0.8)	4	(0.8)	1	(0.2)	2	(0.4)	12	(0.4)
14. 上司が不在になることにより、その代行を任せられた	1	(0.2)	1	(0.2)	3	(0.6)	8	(1.7)	8	(1.6)	5	(1.0)	8	(1.7)	34	(1.0)
15. 仕事内容・仕事量の(大きな)変化を生じさせる出来事があった	89	(18.9)	82	(18.8)	98	(19.7)	113	(23.9)	126	(25.3)	122	(24.1)	117	(25.2)	747	(22.3)
16. 1ヶ月に80時間以上の時間外労働を行った	42	(8.9)	37	(8.5)	69	(13.9)	59	(12.5)	51	(10.2)	59	(11.7)	53	(11.4)	370	(11.1)
17. 2週間以上にわたって連続勤務を行った	38	(8.1)	43	(9.9)	49	(9.9)	65	(13.8)	87	(17.5)	89	(17.6)	68	(14.6)	439	(13.1)
18. 勤務形態に変化があった	3	(0.6)	2	(0.5)	1	(0.2)	3	(0.6)	0	(0.0)	7	(1.4)	4	(0.9)	20	(0.6)
19. 仕事のベース、活動の変化があった	0	(0.0)	2	(0.5)	3	(0.6)	3	(0.6)	0	(0.0)	5	(1.0)	6	(1.3)	19	(0.6)
20. 退職を強要された	12	(2.6)	19	(4.4)	19	(3.8)	16	(3.4)	24	(4.8)	12	(2.4)	10	(2.2)	112	(3.3)
21. 配置転換があった	26	(5.5)	32	(7.3)	29	(5.8)	37	(7.8)	36	(7.2)	28	(5.5)	23	(4.9)	211	(6.3)
22. 転勤をした	9	(1.9)	8	(1.8)	10	(2.0)	6	(1.3)	10	(2.0)	6	(1.2)	16	(3.4)	65	(1.9)
23. 複数名で担当していた業務を1人で担当するようになった	8	(1.7)	5	(1.1)	6	(1.2)	10	(2.1)	10	(2.0)	10	(2.0)	6	(1.3)	55	(1.6)
24. 非正規社員であるとの理由等により、仕事上の差別、不利益取扱いを受けた	1	(0.2)	0	(0.0)	1	(0.2)	3	(0.6)	3	(0.6)	2	(0.4)	1	(0.2)	11	(0.3)
25. 自分の昇格・昇進があった	4	(0.9)	5	(1.1)	9	(1.8)	7	(1.5)	8	(1.6)	14	(2.8)	3	(0.6)	50	(1.5)
26. 部下が減った	6	(1.3)	2	(0.5)	2	(0.4)	2	(0.4)	8	(1.6)	9	(1.8)	4	(0.9)	33	(1.0)
27. 早期退職制度の対象となった	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
28. 非正規社員である自分の契約満了が迫った	0	(0.0)	1	(0.2)	0	(0.0)	2	(0.4)	1	(0.2)	2	(0.4)	0	(0.0)	6	(0.2)
29. (ひどい) 嫌がらせ、いじめ、又は暴行を受けた	66	(14.0)	61	(14.0)	93	(18.7)	80	(16.9)	98	(19.7)	111	(21.9)	87	(18.7)	596	(17.8)
30. 上司とのトラブルがあった	74	(15.7)	67	(15.4)	63	(12.7)	82	(17.4)	89	(17.9)	70	(13.8)	63	(13.5)	508	(15.2)
31. 同僚とのトラブルがあった	13	(2.8)	9	(2.1)	11	(2.2)	15	(3.2)	15	(3.0)	12	(2.4)	14	(3.0)	89	(2.7)
32. 部下とのトラブルがあった	11	(2.3)	7	(1.6)	5	(1.0)	4	(0.8)	8	(1.6)	6	(1.2)	10	(2.2)	51	(1.5)
33. 理解してくれていた人の異動があった	4	(0.9)	1	(0.2)	2	(0.4)	4	(0.8)	3	(0.6)	10	(2.0)	9	(1.9)	33	(1.0)
34. 上司が替わった	6	(1.3)	4	(0.9)	1	(0.2)	4	(0.8)	5	(1.0)	3	(0.6)	7	(1.5)	30	(0.9)
35. 同僚等の昇進・昇格があり、昇進で先を越された	1	(0.2)	0	(0.0)	0	(0.0)	1	(0.2)	1	(0.2)	0	(0.0)	0	(0.0)	3	(0.1)
36. セクシャルハラスメントを受けた	27	(5.7)	31	(7.1)	33	(6.6)	30	(6.4)	34	(6.8)	36	(7.1)	38	(8.2)	229	(6.8)

* 新基準：「心理的負荷による精神障害の認定基準」(平成 23 年 12 月) に基づく分類

注：具体的な出来事が重複している事案があるため、事案数と出来事数は一致しない

2 具体的出来事ごとの決定件数（主な具体的出来事を計上）

出来事の類型	具体的な出来事	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	合計件数	
												平成23～ 令和2年度	平成26～ 令和2年度
1 事故や災害の体験	(重度の)病気やケガをした	77	97	92	79(20)	85(23)	88(24)	86(39)	86(25)	72(25)	127(38)	889	623(194)
	悲惨な事故や災害の体験、目撃をした	93	93	82	101(56)	80(46)	79(45)	99(51)	92(55)	94(58)	120(65)	933	665(376)
2 仕事の失敗、過重な責任の負担等	業務に関連し、重大な人身事故、重大事故を起こした	9	4	5	4(0)	5(1)	6(3)	10(2)	5(1)	10(1)	7(2)	65	47(10)
	会社の経営に影響するなどの重大な仕事上のミスをした	8	21	19	40(7)	34(10)	19(8)	24(4)	26(5)	21(7)	27(11)	239	191(52)
	会社で起きた事故、事件について、責任を問われた	10	11	7	7(0)	15(5)	12(6)	5(2)	12(4)	9(2)	9(1)	97	69(20)
	自分の関係する仕事で多額の損失等が生じた	5	4	2	2(0)	2(0)	2(0)	2(0)	1(1)	4(1)	0(0)	24	13(2)
	業務に関連し、違法行為を強要された	4	7	5	15(6)	8(2)	11(7)	12(7)	9(3)	12(7)	8(3)	91	75(35)
	達成困難なノルマが課された	10	9	17	18(1)	10(1)	14(2)	13(4)	14(5)	19(5)	16(6)	140	104(24)
	ノルマが達成できなかった	13	7	5	5(3)	8(0)	8(0)	10(4)	9(3)	6(2)	3(3)	74	49(15)
	新規事業の担当になった、会社の建て直しの担当になった	11	4	11	4(2)	3(1)	6(1)	8(3)	12(2)	11(3)	9(2)	79	53(14)
	顧客や取引先から無理な注文を受けた	7	5	7	6(2)	12(4)	3(2)	6(1)	13(4)	11(5)	9(3)	79	60(21)
	顧客や取引先からクレームを受けた	26	35	22	35(10)	19(13)	28(17)	34(15)	21(12)	29(13)	42(23)	291	208(103)
	大きな説明会や公式の場での発表を強いられた	1	2	1	0(0)	1(1)	2(0)	0(0)	2(2)	1(0)	0(0)	10	6(3)
	上司が不在になることにより、その代行を任せられた	3	0	0	2(0)	1(0)	5(1)	1(0)	2(1)	3(3)	4(2)	21	18(7)
	仕事内容・仕事量の(大きな)変化を生じさせる出来事があった	134	125	127	129(24)	152(39)	158(35)	185(54)	181(53)	207(69)	190(58)	1588	1202(332)
	1か月に80時間以上の時間外労働を行った	6	59	64	89(8)	55(7)	54(10)	61(5)	68(8)	54(7)	52(8)	562	433(53)
	2週間以上にわたって連続勤務を行った	2	28	21	27(7)	38(7)	63(12)	71(8)	43(7)	63(10)	64(15)	420	369(66)
	勤務形態に変化があった	4	1	3	4(1)	6(3)	1(1)	3(2)	8(3)	1(0)	1(1)	32	24(11)
	仕事のペース、活動の変化があった	5	3	0	1(1)	1(1)	1(1)	2(1)	3(2)	2(0)	3(2)	21	13(8)
4 役割・地位の変化等	退職を強要された	23	31	29	30(7)	24(7)	27(10)	34(20)	19(7)	26(12)	19(5)	262	179(68)
	記置転換があった	52	63	62	52(15)	55(11)	55(11)	67(23)	54(22)	55(21)	63(23)	578	401(126)
	転勤をした	37	18	10	10(0)	16(2)	10(1)	11(3)	21(2)	14(1)	21(3)	168	103(12)
	複数名で担当していた業務を1人で担当するようになった	7	7	6	3(1)	5(3)	8(3)	5(2)	9(3)	10(4)	12(5)	72	52(21)
	非正規社員であるとの理由等により、仕事上の差別、不利益取扱いを受けた	5	3	7	5(3)	3(1)	5(0)	3(1)	7(3)	12(1)	11(4)	61	46(13)
	自分の昇格・昇進があった	12	9	5	7(3)	7(1)	8(1)	5(1)	8(1)	4(3)	4(1)	69	43(11)
	部下が減った	3	1	1	0(0)	1(0)	4(3)	2(0)	2(0)	1(1)	0(0)	15	10(4)
	早期退職制度の対象となった	0	0	1	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	1(0)	1(0)	3	2(0)
	非正規社員である自分の契約満了が迫った	1	0	2	2(1)	1(0)	1(0)	0(0)	3(1)	3(1)	2(0)	15	12(3)
5 パワーハラスメント	上司等から、身体的攻撃、精神的攻撃等のパワーハラスメントを受けた 注2											180(82)	180(82)
6 対人関係	同僚等から、暴行又は(ひどい)いじめ・嫌がらせを受けた 注3	69	99	115	169(70)	151(61)	173(68)	186(65)	178(76)	174(72)	128(80)	1442	1159(492)
	上司とのトラブルがあった	202	213	231	221(102)	259(123)	265(102)	320(140)	255(116)	294(141)	388(211)	2648	2002(935)
	同僚とのトラブルがあった	35	42	32	40(20)	50(27)	40(25)	67(38)	69(39)	91(61)	89(57)	555	446(267)
	部下とのトラブルがあった	3	8	9	4(3)	10(2)	12(6)	2(0)	18(10)	13(6)	16(7)	95	75(34)
	理解してくれていた人の異動があった	0	3	2	0(0)	0(0)	3(2)	3(2)	5(3)	5(0)	2(0)	23	18(7)
	上司が替わった	7	2	3	1(0)	1(0)	1(1)	2(0)	2(2)	5(2)	0(0)	24	12(5)
	同僚等の異進・昇格があり、昇進で先を越された	1	3	0	3(0)	1(1)	0(0)	3(0)	1(1)	0(0)	1(1)	13	9(3)
セクシュアルハラスメント	セクシュアルハラスメントを受けた	17	45	52	47(47)	44(44)	50(49)	64(61)	54(51)	84(82)	90(85)	547	433(419)
8 特別な出来事 注4		70	84	73	61(9)	87(26)	71(23)	63(20)	55(18)	63(20)	54(23)	681	454(139)
9 その他 注5		102	71	63	84(33)	56(19)	62(17)	76(27)	94(31)	102(42)	134(57)	844	608(226)
合計		1074	1217	1193	1307(462)	1306(492)	1355(497)	1545(605)	1461(582)	1586(688)	1906(887)	13950	10466(4213)

注 1 「具体的な出来事」は、平成23年12月26日付け基発1226第1号「心理的負荷による精神障害の認定基準について」別表1による(令和2年8月21日付け基発0921第4号による改正後のもの)。

2 「上司等から、身体的攻撃、精神的攻撃等のパワーハラスメントを受けた」は、令和2年5月29日付け基発0529第1号により新規に追加された項目である。

3 「同僚等から、暴行又は(ひどい)いじめ・嫌がらせを受けた」は、令和2年5月29日付け基発0529第1号により修正された項目で、令和2年以前は「(ひどい)嫌がらせ、いじめ、又は暴行を受けた」である。

なお、令和2年度においては改正前の認定基準における具体的な出来事「(ひどい)嫌がらせ、いじめ、又は暴行を受けた」で評価した件数も含むものである。

4 「特別な出来事」は、心理的負荷が極度のもの等の件数である。

5 「その他」は、評価の対象となる出来事が認められなかったものの件数である。

6 () 内は女性の件数で、内数である。